

毎月20日に
新聞折込
しています!!

ドリーマー中村葬祭館 これを知って!!のコーナー

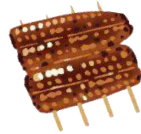
たまたま遅い時間にスーパーに買い物に行ったらお弁当や総菜が半額で売られているのを発見しました。たいしてお腹も減っていなかったのですが、うれしくなってつい買ってしまいました。ここで質問です。いつもより半分の金額で買うことが出来たのでお得だと思うのが正解なのか、いつもと同じ値段で2倍のお弁当を食べることができて満足だと思うのが正解なのか、どちらでしょう? もちろん後者を選択した坂です(笑)。これがお昼ならお弁当を2つ食べることもあるので、同じ値段で4つのお弁当を食べることが出来ます! そんな機会はないとは思いますが、あれば是非トライしてみたいものです。ですがお弁当ばかりだと飽きてしまうのでスープとしてのカップ麺とお弁当3つが理想かな。なんて妄想をレジに並んでいる間にしてしまいました(笑)。そういえば皆さんは夏バテを防ぎ疲労回復の為にウナギを食べる夏の土用の丑の日は2日あったのは御存じでしたか? 今年は7/23と8/4がそうでした。てっきり1日だけかと思ったのですが2日の年もあるそうです。食べられる機会が2倍になったことはうれしいですがお財布に与える影響は計りしれないので知らなかったことにしました(笑)。



○坂 拓磨
○38歳3児の父!

元新入社員!坂(バン)が昼ごはんまつわる

エピソードを綴る昼だけどバンメシ!のコーナー



復活! わかったら答えを書いてハガキで応募!クイズのコーナー!



この時期になると毎年、夏バテをして痩せたかもと言う友達がいるのですが、私は食欲も落ちず毎日美味しくご飯を食べて着実に大きくなっているgoing my way横山です(笑)。先月号のクイズは「おかずには必ず揚げ物が出る曜日は何曜日でしょうか?」でした。FRIDAY(フライデー)で金曜日が正解です。たくさんのご応募ありがとうございました。正解者の中から抽選で四万十市平野のY様、黒潮町入野のT様の2名にゼリー・水ようかん詰合せをプレゼント!おめでとうございます。ここで今月号のクイズです。「生まれてから一度も子育てをしたことがない人はどんな性格?」答えが分かった方は郵便番号787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリーマー中村葬祭館かわら版8月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から抽選で2名様にロイヤルスイートコレクションをプレゼント!ここでヒントです。必要のない方は読まないでください。 「子育ては育児ともいいますね」がヒントです。答えが分かった方はドシドシご応募ください。お待ちしております。休日はなるべく日の当たらない風通しのいい場所で旬の果物を食べて気分だけは南国リゾートで優雅なひとときを過ごしているつもりになっている横山奈歩がお届けしました(笑)。

事前相談 の ススメ



○横山 奈歩
○年齢♡歳

ドリーマーに入社して10年以上の歳月が経ちます。一通りの仕事をこなせるようになり、やっと一人前になれたのかなと思えるようになりました。それでも何気なく取った事務所の電話が会員様の訃報を知らせる一報だった時、言葉に一瞬つまり脈拍が早くなっていることに気づきます。慣れていないはずの私達でさえ戸惑う瞬間があるのですから、大切な人を亡くしたご遺族様の心中は察するに余りあります。そのような状況で大切な人のお別れの場であるお葬儀を任すことのできる葬儀会社を選ぶことができるでしょうか?もしもの時はドリーマーへ電話をかければよい。そう決めておくだけで心に余裕を持つことができるのではないのでしょうか。ですから私達は事前相談をおススメしています。葬儀会社を比較して事前に選んでおくことが重要だと考えるからです。やり直すことできない大切な時間がお葬儀ですから。

樹木葬とは



○山本 純子
○年齢♡歳

最近、新聞や雑誌の記事やテレビなどで取り上げられるようになったのが樹木葬ですが、これはお葬儀ではなくて供養になります。古くは山の中の墓地に納骨し、その場所に樹木を植えることで弔った風習が由来になります。最近は墓地の一角に納骨し、その場所に桜や紅葉などをシンボルとして植えて供養することが樹木葬になっています。樹木葬が注目を集める背景には家族が分散して御先祖様の供養に行く余裕が少なくなったことや、離れた場所にある墓の整理などがあります。樹木葬は永代供養であることや、樹木があることによって心が安らぎ、残された遺族の心のよりどころとなること、また故人様が樹木の下にあることを望むことなどの理由で取り入れる人が増えています。私達ドリーマーは樹木葬の相談も受けています。もしご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

暦の上では立秋を過ぎましたが、まだまだ暑い日が続いていますね。今月から佐竹さんに変わり、あとがきを担当させていただきます。あとがきにかえて池川です。お葬儀に関する知識も経験もまだ全然足りなく、日々勉強の毎日ですが学生時代に部活動で培った体力と精神力で少しづつ成長できたらと思います。入社してからいただいたものが多く、旬の食材で季節を実感しています。苗を植えてから実がでるまで二か月もかからないミニトマトのように成長できたらいいのに(笑)。かわら版が折込される頃は盛夏の疲れが出やすい時期ですのでくれぐれもご自愛ください。



○池川 千紗
○入社1年目の新人



1.もしもの時あわてないように 事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。



2.事前にドリーマーと決めていたら

ドリーマーに電話(24時間対応)→担当者→打ち合わせ→担当者が見積を作成。この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。なのでご希望の金額でお葬儀が可能です。



8月になりましてものすごく暑い日が続きます。毎日、炎天下の中、交通警備をやっておられる方々、はたまた一生懸命稲刈りをしている方々の横をクーラーの効いた車で通る時、心の中で申し訳ないです...って思っています。コロナも一向に収まる気配もなくお盆を過ぎると更に増えそうな気がして、とても怖いですね(記事は8月の初旬に書いています)。話題はコロナに支配されているというかコロナの事ばかりになりイベントの延期や中止等が相次いで本当に楽しみにしていたライブが中止になり悲しみに変わるような事が多いです。友達が帰省しても大勢で遊ぶことも少なくなり、本当に終わりが来るのかと思ったりもします。一人一人の気遣いが感染防止に繋がればいいなとも思ったりもしました。コロナだからできる事、コロナだから出来ない事もあり、その中でどう楽しむのかが大事だと感じています。ところで先日、今年の初泳ぎに行ってきました。天気も良くて地元の大月へ帰って泳いだりご飯を食べたりして、はしゃいでいたのでちょっと夕方は疲れましたが、良い休日となりました。でも最近は感染者も多く好きな高知市内に行く事も出来なくて高知城を見る事もなく、ひろめ市場なんかとても行ける事もなく、なんか楽しみが減ってしまっ気分的にも沈んだりもしますが、いつかまた行けるようになることを楽しみに頑張りたいと思います。早くコロナが収まって、また色々なイベントも制限なしに出来、色んな所へ気軽に遊びに行ける世の中に早く戻ればいいと思いながら今回、記事を書きました。



新人!小橋が出勤時にふと感じたことを語る
新コーナー「僕とフロントガラス越しの風景と日常」

